

B01 市町村職員のための財政分析～入門編～	
平均所要時間	60分程度
対象業務	財政、起債、資金運用、地方公会計、一般会計各事業、公営企業各事業、管理職の方
難易度	★☆☆
学習の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・地方公共団体が将来の見通しを持って行政運営を行っていくためには、様々な指標を用いて多角的な視点から財政分析を行うことが重要であるという財政分析の意義を理解する。 ・財政分析の前提として、地方公共団体の会計は普通会計と公営事業会計に分けることができ、普通会計については、毎年度国が実施している地方財政状況調査という統計調査でその状況が把握されていることを知る。 ・実質収支など地方公共団体の収支状況を表す指標や、財政構造の弾力性を表す経常収支比率、財政力を表す財政力指数など様々な財政分析指標があることや、これらがどのような形で算出されるかを理解する。 ・財政分析を行う際には、財政分析指標等の数値自体の良し悪しだけでなく、経年比較してどうか、他団体と比較してどうか、平均と比較してどうか、といった視点が重要となり、これらを踏まえて経年比較や他団体比較を簡単に行うことができる財政分析ツール「New Octagon」をJFMが提供していることを知る。
前提知識	特になし
学習目標	「学習の目的」を理解した上で、自団体の財政状況について、正確に分析を行うための基礎的な力を身につける。
コース構成	<p>市町村職員のための財政分析～入門編～ [9:00] はじめに / 財政分析の意義 / 本講義の構成</p> <p>CHAPTER1 地方公共団体の財政の基礎知識 [6:24] 地方公共団体の会計 / 決算統計(地方財政状況調査)とは</p> <p>CHAPTER2 地方公共団体の歳入歳出科目 [16:36] 決算カードのレイアウト / ①歳入の状況・市町村税の内訳 / ②歳出の状況(性質別)</p> <p>CHAPTER3 財政分析指標等 [20:29] ③収支状況 / ④経常収支比率 / ⑤財政分析指標・積立金残高等 / 財政状況資料集の活用</p> <p>CHAPTER4 財政分析チャート「New Octagon」の紹介 [6:21] New Octagonとは / チャートの見方 / 団体間・年度間の比較が簡単に / より深い分析へ / より深い分析へ(分析ツールのご紹介)</p> <p>財政分析について(まとめ) [4:05]</p>